

# 人を集める公園から 人に寄り添う公園へ

病院のオープンスペースでの実践事例から

Moving from a "park where people congregate"  
to a "park that adapts to people's needs."

森 愛・岩崎 寛

千葉大学大学院 園芸学研究科

環境健康学領域

医療法人仁寿会 石川病院

ガーデンショップ山咲

## Introduction

従来、「公園」の中を管理し、管理者が情報発信して、情報と合致する人が来園してきた。

今後、高齢化・人口減少から、公園の新設は難しくなる？  
一方、身近で安全なオープンスペースの需要は高まる？

これからは、**利用する人に寄り添う管理**による  
「地域のオープンスペース」の公園化も必要ではないか。

## 人に寄り添う管理とは？

### 本事例について

石川病院（姫路市 一般病床60床・回復期病床117床）  
建物周辺の緑地を利用し、2011年より、病院職員・  
地域の園芸店・園芸療法士からなるチームで管理運営。  
元々は、「公園」として作られた空間では無かったが、  
4年を経て、地域住民が緑を楽しめるオープンスペースと  
して活用されるようになってきた。



### 本事例から見たポイント3点

#### 1. 誰が何を期待しているか？

「病院はなににも見るものがないいや  
椅子があってもテレビか自販機があるだけや  
業者がコーヒーの入れ替えするのを見るだけや  
でも、今はいつ来ても、何かが変わってる」

（男性 入院患者）

#### 2. わかりやすい植栽をつかう

アンケート調査結果から。（リハビリテーションスタッフ 72/100名）

- 季節変化 開花期が短いもの = 季節感が明確
- 色や形 大きくてパキリした色・形の花を加える
- 名前 名前を思い出せる馴染み深い花  
名前の意味が解る和名の名札

#### 3. 作業者の顔が見えるメンテナンス

患者は植栽だけではなく、作業者も見ている。  
そして、語りかけて来る事が多い。  
患者にとって身近な人が作業することで、  
その緑地も、身近な場所になる。

本チームの作業者は、手を留めて対応している。  
この地域の病院職員・園芸店なればこそその対応である。  
作業の進行が少々遅れても、このコミュニケーションが、  
この緑地管理には重要だと思う。



「パーッと明るい色があると、ええですね。スカッとするわ。」

僕ら普段は花とか見ないけれど、今は、入院してるから 暇やからかなあ？

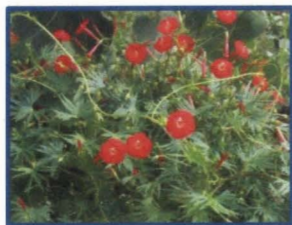
ちよいちよい見に来てるんよ。  
(男性 入院患者)



病院職員・地域の園芸店・園芸療法士が共に行う毎月1回のメンテナンス 病院帰りの患者さんも一緒に花がら摘み



春：遠くからもよく見えるように色をまとめる。



夏：大きなオブジェに仕立てる。



秋：懐かしい花。



冬：ハボタンの大輪が活きる。



この春、一番人気のカルセオリア。  
「菜の花のような黄色と、巾着袋みたいな花びらで、『菜の花きんちゃく草』っていう名前で・・・」と話は続く。



花を見て、普段は口数の少ない患者様がよく話される事もあり、いつも一緒に眺めながら歩いて居ます。  
(作業療法士)

外を歩くとき、患者様の顔が朗らかになります。

目が悪い方が多いので、一つ大きな花があったり、カラフルな物が一つでもあったりすれば、もっと目を引くと思います。  
(理学療法士)

「ここに来たら、いつも写真撮って、母親に送ってるんです。『季節が変わったよ』って言って。」

母は外に出られないから、この写真が楽しみなんです。『写真で散歩や』って言ってます。」(女性 通院患者)

患者様の良い精神賦活になっています。外にお連れする良い口実（離床の促し）にもなっています。  
(理学療法士)

「毎月、お父ちゃんの通院で来るんです。」

『今日は気が進まん。行かない』と言って困る事があるんです。でも 私が『病院の花壇、今頃何が咲いてるかな？ 見に行こうや。私見たいわあ』って言うとな、『ほんなら行ったるか』って。」(女性 通院患者家族)

たまに名前の判らない花があったりして、患者様とそのまま通り過ぎてしまう事があります。

花が好きの方もおられ、花を見て、認知機能へ良い効果（発語が増える等）があるため、花の名前がわかれば更に認知症の方などに有益かと思えます。  
(理学療法士)

## Conclusion

病院のオープンスペース管理を、異職種協働で取り組んだ結果、「人に寄り添う公園」に求められるのは、わかりやすい植栽・顔の見えるメンテナンスであると解った。この仕組みづくりも、これからの造園専門職の役割ではないだろうか。